



2025年11月10日

各 位

会社名 株式会社京葉銀行
代表者名 取締役頭取藤田剛
(コード番号 8544 東証プライム)
問合せ先 経営企画部経理担当部長 根津幸彦
(TEL. 043-306-2121)

剩余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2025年11月10日開催の取締役会において、下記のとおり、2025年9月30日を基準日とする剩余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剩余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年7月31日公表)	前期実績 (2025年3月期中間)
基 準 日	2025年9月30日	同左	2024年9月30日
1株当たり配当金	19円00銭	18円00銭	14円00銭
配 当 金 総 額	2,325百万円	—	1,742百万円
効 力 発 生 日	2025年12月3日	—	2024年12月3日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年7月31日公表)	18円00銭	18円00銭	36円00銭
今回修正予想		19円00銭	38円00銭
当期実績	19円00銭		
前期実績 (2025年3月期)	14円00銭	16円00銭	30円00銭

3. 理由

当行は、銀行業としての公共性に鑑み、お客さまや地域社会からの信頼にお応えするため、健全経営と内部留保の充実に努めますとともに、ステークホルダーへの適切な配分を行うことを利益配分の基本方針としております。また、株主還元に関しては、第20次中期経営計画における資本政策の方向性として、安定配当を基本としつつ、総還元性向を40%程度とすることとしております。

本日公表いたしました「2026年3月期第2四半期（中間期）決算短信」にてお知らせのとおり、2026年3月期中間期は当初の予想を上回る経営成績となりました。また、2026年3月期（通期）業績予想についても上方修正を行っております。

こうしたことから、2026年3月期の配当につきましては、1株当たり中間配当18円、期末配当18円、年間配当36円を予定しておりましたが、中間配当につきましては1株当たり1円増配し19円とし、期末配当予想につきましても1株当たり1円増配し19円といたします。これにより1株当たりの年間配当は38円となる予定です。

以上